

2014年9月3日

セーフティアセッサ資格者各位

セーフティアセッサ協議会

第2回 SA スキルアップミーティング(名古屋会場)開催のお知らせ

謹啓

残暑の候 皆様におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、この度セーフティアセッサ協議会（以下、SA 協議会）会員のスキルアップ及び会員間の交流を目的とした「**第2回 SA スキルアップミーティング（名古屋会場）**」を開催致します。

スキルアップミーティングへの参加は無料です。会員の方の勤務地域の制約はございません。参加希望者多数の場合は先着順とさせていただきます。会場の都合により、最大人数は40名とします。

尚、本ミーティングへの参加は、サーベイランスの「安全セミナーの受講」のポイントになります。また、ミーティング終了後にセーフティアセッサ相互の親睦を図るために、懇親会（有料）を予定しています。懇親会にも是非ご参加ください。懇親会のみでの参加も可能です。

注：本スキルアップミーティングは、SA 協議会の会員のみが参加できます。

未入会の方および2013年度試験 SA 合格者の方は、SA 協議会入会手続きを完了された上で、本ミーティングの参加申し込みを頂ければ受付致します。

以下のホームページから SA 協議会の入会申し込みができます。入会金、年会費は無料です。

<https://www.japan-certification.com/conference/index.cfm?action=admission>

今回のスキルアップミーティングは、「国際安全規格動向と国内の安全対策（厚労省の通達等）への理解、及びリスクアセスメントの実践」をテーマに、講演及びグループディスカッションの構成で開催します。

安全確保のためには、国際安全規格を把握することが重要です。ISO/IEC ガイド 51 の改訂について、向殿 明治大学名誉教授（SA 協議会会長）のご講演ビデオを放映（予定）いたします。安全は、国内の法規に関する通達等を正しく理解し、それに則って実施することが求められます。今回は、セーフティクラフト代表の水野様から特に、「調整作業の Look out Tag out の法制化」についてご講演をお願いいたしました。

また、グループディスカッションでは、「ある調整作業における不意の起動事故」事例に対してリスクアセスメントを実施して、リスクの低減を討議します。

参加を希望される方は、事前に、下記資料等に今一度目を通していただければと思います。

- 「機械の包括的な安全基準に関する指針」 通達、解説、パンフレット
- 「改正労働安全衛生規則 第24条の13」
- 機械譲渡者等が行う機械に関する危険性等の通知の促進に関する指針
- 「機械に関する危険情報の通知」パンフレット

上記は、下記厚生労働省ホームページより入手が可能です。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei14/>

謹白

記

日時 : 2014年10月17日(金) 13:00~17:00 (懇親会 17:30~19:30)
受付 12:30-13:00

会場 : 三菱電機株式会社 名古屋製作所 FCC(FA コミュニケーションセンタ)
〒: 461-8670 愛知県 名古屋市東区矢田南五丁目1番14号
*懇親会は別会場

開催内容 :

SA 協議会会長からのビデオ講演 (20分)

明治大学名誉教授 向殿 政男 氏

タイトル

「ISO/IEC ガイド 51 ; 2014 改定について」

第一部 講演 (60分)

セーフティクラフト

代表 水野 恒夫 氏

タイトル

労働安全衛生規則第 107 条改正

「調整作業の Look out Tag out の法制化」

第二部 グループディスカッションと発表 (150分)

テーマ

「ある調整作業における不意の起動事故」

今回は、事故事例に対してリスクアセスメントとその低減方策を
議論します

懇親会 希望者のみ (17:30~19:30)

(会費 4,500 円 ; 「講習会費」の領収書を発行します)

申込締切日 : 2014年9月26日(金)

- ・参加ご希望の方は、参加申込書にご記入の上、E-Mail または FAX にて申し込みをお願いします。
- ・参加者には SA 協議会事務局から参加票を送付します。
- ・ご来場時は会場受付にて参加証の提示をお願いします。

申込及び問合せ先 : 日本認証株式会社 SA 協議会事務局担当
TEL 06-4807-3337 FAX 06-4807-3350
Mail: sa@j-cert.com